

卒業生調査 アンケート回答まとめ(2025 年度)

今年度は、2016 年度と 2021 年度の卒業・修了生に対してアンケートを実施した。

1. アンケート実施の期間等

2025 年 8 月 7 日～9 月 5 日

グーグルフォームによる調査票配布と回収

2. アンケートの回収数とプロフィール

① 回収数：37 件

② 卒業・修了所属

製造学科・総合機械学科	18
建設学科	15
ものづくり学研究科	4
計	37

③ 勤務先の業種

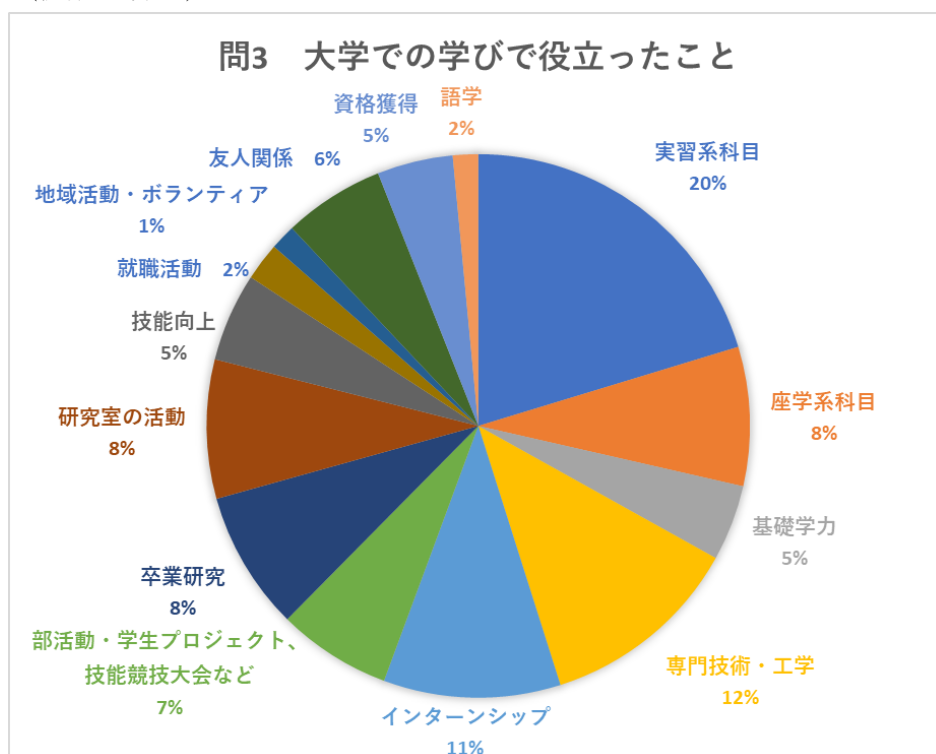
製造業	14
建設業	14
教育関係	3
情報通信業	2
飲食・宿泊業	1
医療・福祉	1
その他	2
計	37

④ 勤務先の職種

技能職	14
設計技術職	6
管理監督職	6
生産技術職	3
サービス職	3
営業職	1
教育職	1
事務職	1
その他	2
計	37

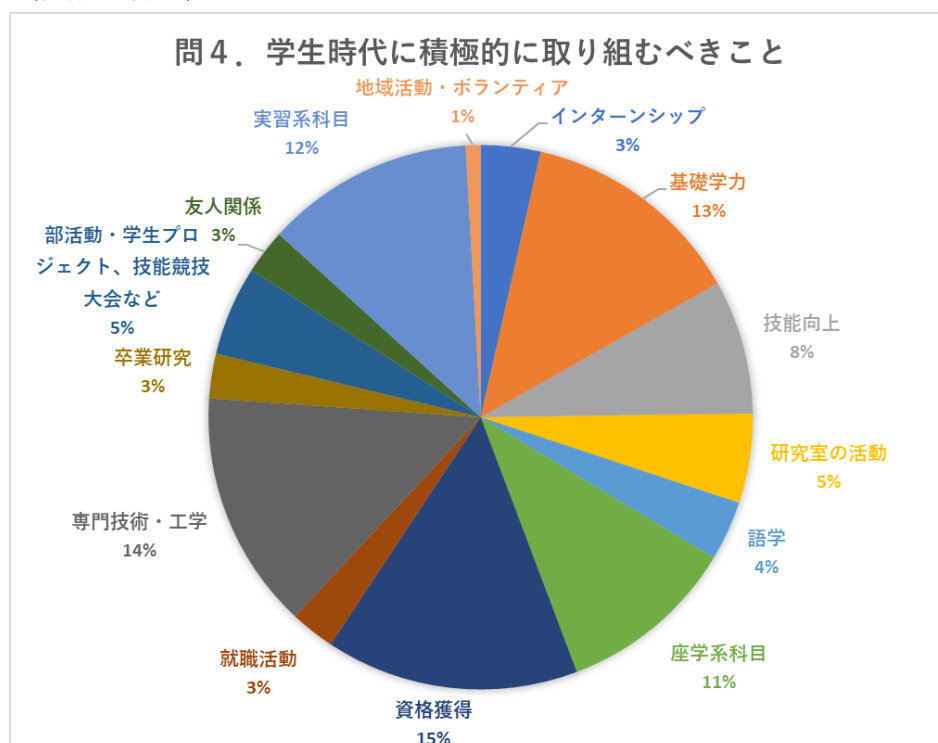
3. 調査結果

- ① 問3. 大学での学びが役に立っていることがあれば具体的に教えてください。
(複数回答可)



ほとんどまんべんなく挙げられているが、1位が「実習系科目」、2位が「専門技術・工学」、3位が「インターンシップ」と、いずれも本学の教育の強みである特徴を挙げた人が多かった。対して語学や就職活動、地域活動は少なかった。

- ② 問4. 学生時代に積極的に取り組むべきだったと思うことはありますか？
(複数回答可)



この問いもまんべんなく挙げられているが、1位は「資格獲得」、2位は「専門技術・工学」、3位は「基礎学力」である。

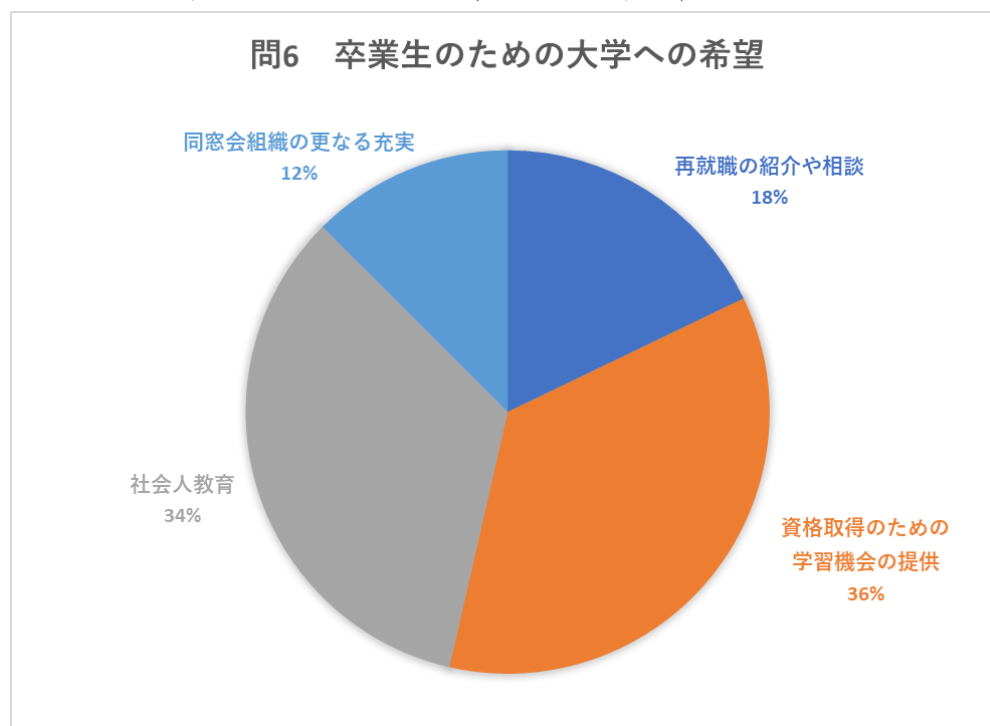
問3との比較では、「資格獲得」を挙げた割合が大きくなっている。

- ③ 問5. 大学で学んでおきたかったことがあれば、教えてください。(自由記述)

材料力学、WES 取得、実技系
可能になるなら教育課程、経営学
苦手であったメカトロニクス分野の座学
設備関係、電気、空調、水道
構造力学 特に解析系など
宅地建物取引士
資格の勉強をしておけばよかったです
JWCAD の使い方、特別講習などの修得
配管等の図面作図
仕上げ材系（防水や内装仕上げ）
語学(TOEIC)、問題解決力 (複雑な事象を整理して問題点、解決プロセスを素早く導き出すプロセス)
マネジメント、教育や引継ぎ資料作成
資格取得に向けた座学、実習
基礎的な計算力と大型休暇の取組み

資格関係や、仕事の業務に直結する内容を挙げる人が多かった。

- ④ 問6. 卒業（修了）生のために、どのようなことを大学に希望しますか？当てはまるものを選択してください。。(3つまで選択可)



1 位は「資格取得関係」であるが、昨年度 12%であった「大学院教育」を挙げた人が今年度はゼロであった。

⑤ 問7. その他、大学に求めることがあれば、自由にご記入ください。

いなくなってしまった講師や教授の座学的な授業の回数を増やしてほしい、もちろん可能な範囲で
ミスミが提供している「MISUMI FRAMES」を用いた設計実習 (利用している企業が多いため)
もっと、就職に強くなるか、学校に社会人講師を呼ぶべき
リホーム、リノベーションなどの実技系授業があればもっと良かったと思います。
自分は社会人として入学させて頂き、色々ありましたが、現会社の業界はもの大の授業の全てが役立ちます。(手作業の制作,スケッチからオートコリメータ測定,板金,設計まで)日本のものづくりが厳しさを増す中、マスでなくとも個性と自信を持って続けて頂きたい。
実技科目の充実性
生徒自身が主体的に活動できる環境整備、リーダーシップ研修等
奨学金を借りなくても大学生活を送れること

実技系科目の更なる充実や、本学独自の教育を継続して欲しいといった意見が挙げられた。

以上